

項 目	新たな森づくりの推進	NO	3-4
-----	------------	----	-----

事業名	森林の水源涵養機能の理解促進		
事業費	130 千円	担当部局課	環境企画課

## 1 目 的

水資源の保全と森林の水源涵養機能の維持の大切さについて広く県民の理解を図り、森林整備や森づくり活動などの取組みを推進する。

## 2 事業概要

森林の水源涵養機能、身近な森林に触れ親しむとともに森林整備や森づくり活動の大切さや活動への参加を呼びかけるためのパンフレットを作成したほか、簡易な実験で森林の水源涵養機能を理解するための模型により県民へ周知した。

## 3 成果と課題

### 【成果】

- ・パンフレットを見た人からは水資源の保全や森林の働きの重要性について理解が得られた。
- ・模型に触れることで、関心を持って森林の水源涵養機能について理解することができた。

### 【課題】

- ・市町村や団体等への送付や一部の県関係イベントなどを通しての周知にとどまっており、更なる県民への周知が必要であるため、県や市町村が発行する広報への掲載など、積極的な周知啓発に努める。

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 26 年度森林の水源涵養機能の理解促進の取組事例】

パンフレット『水資源と森林』（平成 26 年 10 月作成）

**水資源と森林**  
～豊かな水資源と森林をまもろう～

水は、私たちの毎日のくらしや農業、工業、商業などの産業活動に不可欠なものです。とりわけ「水資源」を守り、将来の世代に受け継いでいかなければなりません。

山形県では、「山形県水資源保全条例」\*を制定し、水資源の保全を図るための施策を進めています。

条例では、水資源を保全していくうえで、森林の「水資源を育む働き」（水源涵養機能）を維持するための取組みがとて重要であることについて定めています。

また、山形県が条例に基づき策定した山形県水資源保全推進計画\*\*においても、森林や湿地（水田など）が有する水源涵養機能を維持するための取組みを大きな柱の一つに位置付けて、取組みを進めています。

**森林の水資源涵養機能とは**

森林が有する重要な機能の一つに「水源涵養機能」があります。山形県の面積のおよそ2%は森林です。県内の水資源は、この豊かな自然環境に支えられ、育まれています。

水源涵養機能とはどんな働きでしょうか。

- 大雨が降っても土にしみこむことで洪水を防ぐ（洪水緩和）
- 降った雨が土にしみこんでゆっくりと川に流れ出ることで水を蓄える（保水）
- 湖中にしみこんでミネラルを吸ったきれいな水になる（浄化）

図解：森林がある場合、大雨が降っても土にしみこみ、洪水を防ぎ、水がゆっくりと川に流れ出ることで水を蓄え、湖中にしみこんでミネラルを吸ったきれいな水になる。

**森林の水資源涵養機能を維持するための取組み**

森林が有する水源涵養機能を維持することで、大雨による洪水や日照りによる水不足の危険を少なくすることにつながります。

森林の水資源涵養機能を維持するには、森林を適切に整備することがとても重要です。

伐採し、間伐などの適切な手入れを行う

伐採した木に薪として活用し、森林を育てる

適切な時期に伐採し、木材等へ再利用する

森林の適切な整備や水源涵養機能を維持するための取組みは、森林の所有者や行政だけでなく、県民、事業者の皆さんができることもあります。

私たち一人ひとりが関心を持ち、行動することが大切です。その行動が豊かな森林を守り、水資源の保全にもつながります。

〈県民・事業者の皆さんができること〉

- 森林の水資源涵養機能について関心をもちましょう
- 森林に触れ親しみましょう（自然公園の散策、自然観察会への参加など）
- 森林に出かけたときはごみや汚れた水などを捨てないようにしましょう
- 地域団体、NPO、企業、ボランティア団体、市町村などが主催する下刈り、枝打ち、植樹などの森林整備活動に参加しましょう

山形県は、森林の水資源涵養機能を維持するための取組みを推進しています。

〈県の取組み〉

- 森林の適切な土地取引や土地利用・開発の指導を行います。  
〔山形県水資源保全条例、森林法による制度の運用〕
- 水源涵養機能を維持するため、森林整備を推進します。
- 地域住民、NPO、企業、ボランティア団体、市町村などが実施する森づくり活動や企業と地域が協働して行う森づくり活動などを支援します。  
〔やまがた緑環境税による支援等〕

山形県環境エネルギー部環境企画課（平成26年10月）  
〒980-8670 山形市松葉2丁目8番1号  
TEL 023-330-3343 FAX 023-630-7133  
このチラシは「やまがた緑環境税」を活用して作成しています。

## 模型による森林の水資源涵養機能についてのPR



平成26年10月25日(土)～26日(日)「やまがた環境展2014」

項 目	新たな森づくりの推進	NO	3-5
事業名	第38回全国育樹祭開催事業		
事業費	19,983 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

### 1 目 的

- ① 県民参加の森づくりの推進  
本県の豊かな森林を守り、活かし、次世代に継承するという県民意識を醸成する。
- ② 森林資源の循環利用の推進  
森林・林業の再生に向け、木製品の利用拡大を図る。

### 2 事業概要

- ① 県民参加の森づくりの推進  
第38回全国育樹祭の開催（10/12 県遊学の森 約5,200名）
  - ・ 新聞広告掲載による普及啓発（10/12 山新特集記事）
  - ・ 併催行事の開催による森づくりへの県民意識の醸成  
全国緑の少年団活動発表大会（10/11 鮭川村農村交流センター 約350名）  
育林交流集会（10/11 飯豊町町民総合センター「あ～す」 約480名）
- ② 森林資源の循環利用の推進
  - ・ 記念式典会場を彩る花々を飾る木製プランターカバーを県内各地で作成（1,300基）
  - ・ 記念式典会場に配置する木製ベンチの製作（1,267基）

### 3 成果と課題

#### 【成果】

式典行事や併催・記念行事に県内外から多数の御参加をいただき、本県で取り組む県民参加の森づくり活動への理解や共感を深め、木製ベンチや木製プランターの製作及び式典会場での活用を通し木製品へ親しむ機会を設けたことで、豊かな森林を守り、育て、活かし、次の世代へ継承する県民意識を高めることができた。

#### 【課題・対応】

全国育樹祭を契機に、森づくりの気運の一層の向上を図っていくため、普及啓発活動の効果的な実施や、多くの県民が参加できる森づくり活動を推進していく。

やまがた緑環境税を活用した取組み  
【第38回全国育樹祭開催事業の取組み事例】



お手入れ



被災地の緑の少年団に苗木の贈呈



誓いのことば

▲第38回全国育樹祭 (10/12 県遊学の森)

併催行事の開催による森づくりへの県民意識の醸成



▲全国緑の少年団活動発表大会  
(10/11 鮭川村農村交流センター)



▲育林交流集会  
(10/11 飯豊町町民総合センター「あ〜す」)

森林資源の循環利用の推進



▲記念式典会場に配置する  
木製ベンチの製作

▲記念式典会場を彩る花々を  
飾る木製プランターカバーを  
県内各地で製作



新聞広告掲載による普及啓発



項目	新たな森づくりの推進体制の整備	NO	3-6
----	-----------------	----	-----

事業名	やまがた緑環境税広報啓発事業		
事業費	324 千円	担当部局課	総務部税政課

### 1 目的

やまがた緑環境税について広く県民に周知し、やまがた緑環境税基金を活用した事業の必要性及び重要性を啓発する端緒とする。

### 2 事業概要

やまがた緑環境税について、県内のファミリーマート各店舗においてレジ液晶POP及び店内BGMによる広告を展開し、本税の認知度の低い若年層を主対象として広く県民に周知を行った。  
(展開期間：平成26年9月23日(火)～平成26年10月13日(月))

### 3 成果と課題

○放映実績（店舗数：県内108店舗）

	放映期間	放映回数 (1時間あたり)	放映時間 (1回あたり)
レジ液晶POP	9月23日(火) ～	6回程度	12秒間
店内BGM	10月13日(月) (3週間)	4回	15秒間

引き続き、本税の認知度の低い若年層を中心とした幅広い層を対象に、様々な媒体を通じ効果的な広報を行う必要がある。

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成26年度やまがた緑環境税広報啓発事業の取組事例】

やまがた緑環境税について、県内のファミリーマート各店舗においてレジ液晶POP及び店内BGMによる広告を展開し、本税の認知度の低い若年層を主対象として広く県民に周知を行った。（展開期間：平成26年9月23日(火)～平成26年10月13日(月)）

【参考1】レジ液晶POP 広告画像（原寸サイズ：横30cm×縦17cm）

森林整備

自然環境学習

詳しくはホームページをご覧ください。  
やまがた緑環境税  検索

個人：年1,000円  
法人：資本金等の額に応じて  
年2,000円～80,000円

第38回 全国育樹祭  
うけつごう 緑の大地 羽ばたこうぼくらの未来へ  
会場：山形県遊学の森（金山町）  
開催：平成26年10月12日（日）

▲▲▲ 山形県

【参考2】店内BGM 読み上げ原稿

やまがた緑環境税をご存じですか？県民のみなさんから納めていただいた税金は豊かな森づくりに役立てられています。県民みんなで豊かな自然を守りましょう！県からのお知らせでした。（85字）